

2025年 福島県立医科大学「県民健康調査」国際シンポジウム

ふくしまの経験を未来へ：健康増進と災害対応



磐梯山と猪苗代湖(猪苗代町)

2025(令和7)年

参加無料・同時通訳有

2月20日(木) 開会13:30~17:55
(開場・受付開始13:00~)

対象 一般の方、保健・医療従事者、学生、行政関係者等
どなたでもお申込みいただけます。

定員 会場参加: **75名程度** Zoom配信あり
※定員に達した場合は、Zoom視聴をご案内します。

会場 福島県立医科大学福島駅前キャンパス
(福島市栄町10-6)

申込〆切 2月14日(金)申込〆切
※詳細は裏面をご覧ください

会場参加もZoom視聴も
事前申込制

アクセス 福島駅東口から徒歩5分



※会場に駐車場はありませんので、公共交通機関等をご利用ください。

後援(予定): 福島県、福島県教育委員会、広島大学、長崎大学、福島大学、公立大学法人会津大学、(公財)放射線影響研究所、国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構、福島国際研究教育機構(F-REI)、内閣府、復興庁、外務省、環境省、一般社団法人福島県医師会、一般社団法人福島県作業療法士会、一般社団法人福島県助産師会、一般社団法人福島県精神保健福祉協会、一般社団法人福島県病院協会、一般社団法人福島県薬剤師会、一般社団法人福島県理学療法士会、一般社団法人福島県臨床検査技師会、一般社団法人ふくしま連携復興センター、公益社団法人福島県看護協会、公益社団法人福島県歯科医師会、公益社団法人福島県診療放射線技師会、社会福祉法人福島県社会福祉協議会、福島医学会、福島県公認心理師会、福島県産婦人科医会、福島県臨床心理士会、福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM

【事務局】

広報・国際連携室

TEL:024-581-5454

平日8:30-17:00

主催:公立大学法人 福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター

●プログラム

13:30-14:00 オープニングセッション

主催者挨拶

竹之下誠一 (福島県立医科大学理事長兼学長)

挨拶

福島県(予定)

イントロダクション

福島県「県民健康調査」概要

座長: 大戸 斉 (福島県立医科大学)

講演: 安村誠司 (福島県立医科大学)

14:00-14:45 基調講演

座長: 島袋充生 (福島県立医科大学)

講演: 鄭銘泰(チェン ミンタイ)(国立台湾大学附属病院)

14:50-16:40 セッション1 県民健康調査の成果を次世代につなぐ

座長: 志村浩己 (福島県立医科大学)、堀越直子 (福島県立医科大学)

講演: 鈴木 聡(福島県立医科大学)、及川祐一 (福島県立医科大学)、平井裕之 (福島県立医科大学・白河厚生総合病院)

16:50-17:50 セッション2 県民公開講座

座長: 大平弘正 (福島県立医科大学)

講演: 藤森敬也(福島県立医科大学)、坪倉正治 (福島県立医科大学)

17:50-17:55 クロージングセッション

主催者挨拶

安村誠司 (福島県立医科大学)

※プログラム内容・時間は変更となる場合があります。最新版は下の2次元コードからご確認いただけます。

●参加申込み

WEBの場合

右の2次元コード又はWEBサイトからお申込みください
URL: <https://fhms.jp/symposium/2025/>



申込み締切日

2月14日(金)

FAXの場合

下記項目に記入の上、
FAX 024 - 581 - 5457へ送信してください

氏名	ふりがな	性別		年齢	()代
E-mail	@	電話			
希望参加形態	<input type="checkbox"/> 会場参加 <input type="checkbox"/> オンライン(Zoom)視聴				
職業・所属先	<input type="checkbox"/> 会社員・自営業 <input type="checkbox"/> 保健・医療関係者(医療系教員含む) <input type="checkbox"/> 小・中・高・一般大学等関係者 <input type="checkbox"/> 行政関係者 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> その他() 任意記入→所属先()				
住所 ※市町村まで	都・道 府・県			市・町 村	
本シンポジウムを 何で知りましたか ※複数回答可	<input type="checkbox"/> 当センターHP <input type="checkbox"/> 新聞・TV・ラジオ <input type="checkbox"/> 市町村広報紙 <input type="checkbox"/> SNS(<input type="checkbox"/> 県 <input type="checkbox"/> 医大 <input type="checkbox"/> その他) <input type="checkbox"/> チラシ(<input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 役場 <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> 図書館 <input type="checkbox"/> その他) <input type="checkbox"/> ここから調査ニュースレター <input type="checkbox"/> 知人・友人 <input type="checkbox"/> その他()				
質問	演者(基調講演及びセッション1)へのご質問がありましたらご記入ください。当日も質問を受付けます。時間の制約等により、全ての質問にはお答えできかねますことをご承知ください。 <div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 30px; display: inline-block;"></div> への質問				

※ご記入いただいた個人情報は、当国際シンポジウムの運営のみに使用いたします。

●事務局・お問合せ 放射線医学県民健康管理センター広報・国際連携室
TEL024-581-5454(平日8:30-17:00)

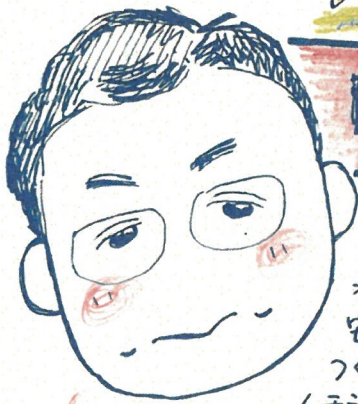
放射線医学県民
健康管理センター主催

2025年 福島県立医科大学
「県民健康調査」国際シンポジウムと
同時開催!!

もちろん
入場無料

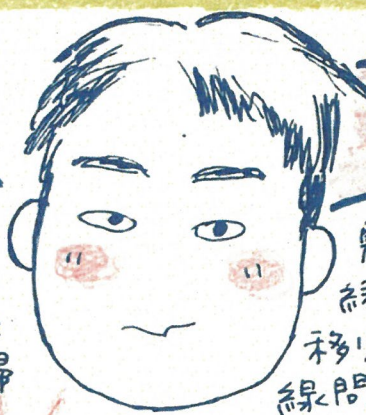
県民公開講座

★スピーカーふたりはこんな人



Dr. 藤森敬也

震災後、県内の産科
病院が減少する中で、安全で
安心して産むことができる環境を
つくるため、日夜尽力している産婦
人科医。そんな藤森氏が今回
語るのは「流産・先天異常、それは何
原因なの?」。震災後の福島県内の
流産・先天異常はどうだったのか、分かりやすく
説明する。未来のママ・パパにも是非聞いてほしい。



Dr. 坪倉正治

震災後、何か貢献したいと
縁もゆかりもなかった福島に
移り住み、県民のために夫婦対
線問題に奮闘するフロント
ランナー。「坪倉先生の出前講座」を
聞いたことがある人もいますのでは? 今や、災害が
起こったときに、ぼくたちは福島島の経馬をどう
語ることができるのか、みんなと一緒者に考えたい。

★いつ? 2025年 2月20日(木) 16:50~17:50

★どこで? 福島県立医科大学 福島駅前キャンパス

徒歩5分
福島駅前出口を
まっすぐ進んで右側



お申し込みはココから!
みんなの申込み待っています!

×切 2月14日(金)

★分からないことや聞きたいことは
☎024-581-5454
✉kenkani@fmu.ac.jp
放射線医学県民健康管理センター
広報・国際連携室